

自主的環境保全活動の取り組み状況

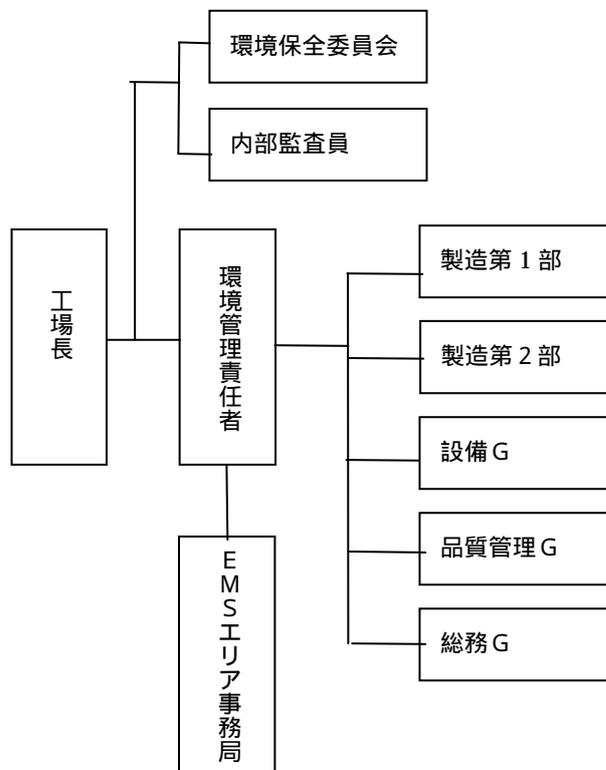
(事業所名) キッコーマン食品株式会社 高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

- ・キッコーマングループは、自然のいとなみを尊重し、環境と調和のとれた企業活動を通して、ゆとりある社会の実現に貢献します。
- ・事業活動に伴う環境影響を的確に把握し、その低減と汚染の予防に努めます。
- ・環境関連の法令、条例、協定等を順守します。
- ・事業活動の現状とその環境影響を評価し、以下の項目について具体的に取り組みます。
 - ・地球温暖化の防止
 - ・廃棄物、副産物の削減と再生利用
 - ・環境リスクマネジメントの強化
 - ・環境と調和のとれた事業活動の推進
- ・環境目的及び目標を設定し、実行し、見直すことにより継続的改善を推進します。

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
廃棄物対策	産業廃棄物 1,789,300kg(前年対比145.4%) 台風12号の水害により廃棄商品が通常の約2.5倍増加する。 一般廃棄物 22,830kg(前年対比88.6%)	産業廃棄物総排出量 H22年度以下
エネルギー対策	167.0kwh(前年対比100.5%)	電気原単位以下kwh
	54.8 L(前年対比92.9%)	燃料原単位以下L
	15.6 K L(前年対比99.9%)	水原単位以下KL
水質汚濁対策	H23年9月4日 汚泥流出(台風12号の影響による) H23年10月28日 汚泥流出(処理水量設定不備)	流出事故ゼロ
	H23年9月4日 窒素、リン、濃度と負荷量超過 H23年9月20日 リン、負荷量超過 H23年10月28日 窒素、リン、COD、濃度超過 H23年12月14日 COD、濃度超過(日間平均値) H23年12月27日 COD、濃度超過 H24年1月11日 COD、濃度超過(日間平均値) H24年3月14日 No.4 排水pH超過	協定値及び届出値の排水最大値 COD:41ppm SS:35ppm n-Hex:7ppm 窒素:26.0ppm リン:5.0ppm pH:6.0~8.0 規制値超過ゼロ
臭気対策	臭気測定基準値以下	臭気測定基準値以下
騒音対策	騒音測定値基準以下	騒音測定値基準以下
環境教育	各職場で環境教育実施済み	各職場で環境教育実施